

2015年2月23日



2014年12月期 決算説明

内外トランスライン株式会社
9384

決算概要

概要説明

本業では順調に増収増益も、特別損失等により最終減益となる

P/L

- ・ 貨物取扱数量増加や円安の影響により、約20%の増収、売上総利益も約17%の増益
- ・ インド現法の貸倒引当により営業利益微増に止まる
- ・ のれん償却、訴訟関連の特別損失、投資有価証券評価損等により当期純利益は約70%の大幅減益

B/S

- ・ 現金及び預金の増加等により総資産は1.8億円増の91.6億円
- ・ 純資産は3.5億円増の69.7億円で、自己資本比率は75.1%

C/F

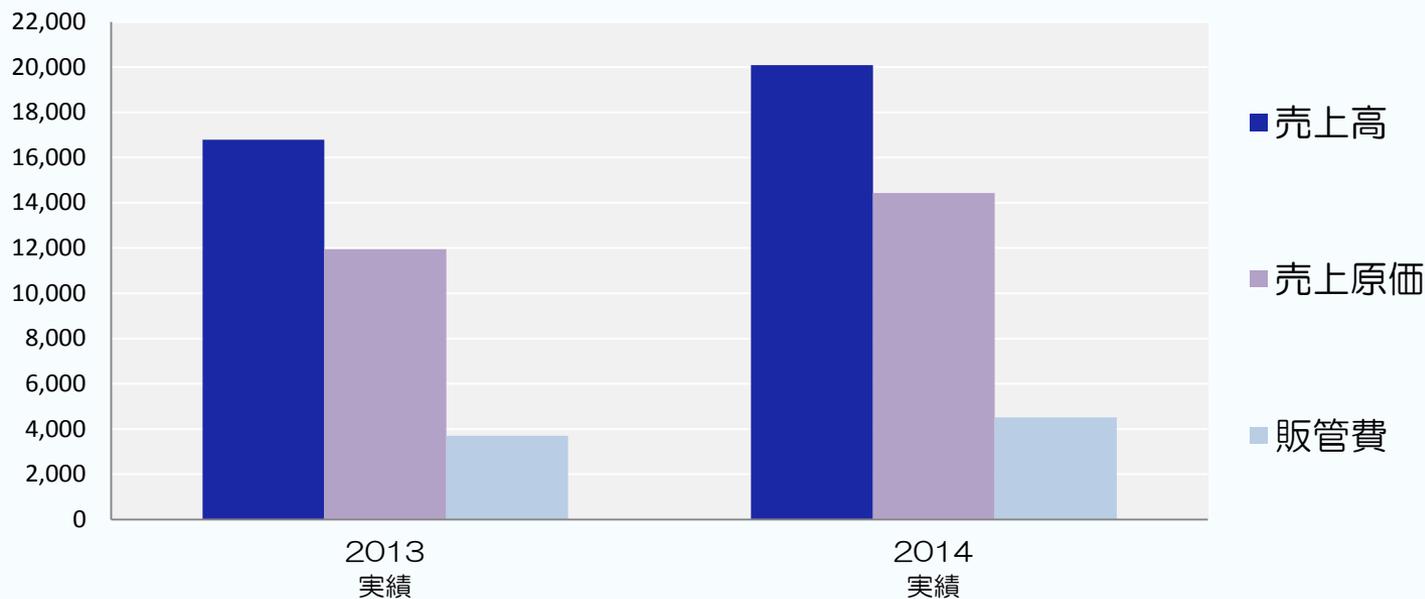
- ・ 貸倒引当ならびにのれん償却等もあり、営業CFは+9.6億円
- ・ 有価証券の償還等により、投資CFは+1.6億円
- ・ 配当金支払や借入減により、財務CFは△4.1億円

連結決算の業績

単位:百万円	2013 実績	2014 実績	対前年 増減額	2014 期初計画	対計画 乖離額
売上高	16,796	20,094	3,298	18,500	1,594
売上総利益	4,843	5,663	821	5,250	413
営業利益	1,142	1,145	3	1,300	-155
経常利益	1,204	1,207	3	1,300	-93
当期純利益	729	216	-513	850	-634
為替レート (USD)	97.72	105.78	8.06	97.00	8.78

連結売上と原価・販管費の状況

(百万円)



単位:百万円	2013 実績	対売上比	2014 実績	対売上比
売上高	16,796	100.0%	20,094	100.0%
売上原価	11,954	71.2%	14,431	71.8%
販管費	3,700	22.0%	4,517	22.5%
営業利益	1,142	6.8%	1,145	5.7%

連結貸借対照表の概要(前年期末比)

《主な変動要因》

流動資産

・現金及び預金 +961

固定資産

・のれん $\Delta 401$
 ・貸倒引当金(投資その他の資産) $\Delta 295$

総資産 9,166 (+ 186)



《主な変動要因》

負債

・短期借入金 $\Delta 227$

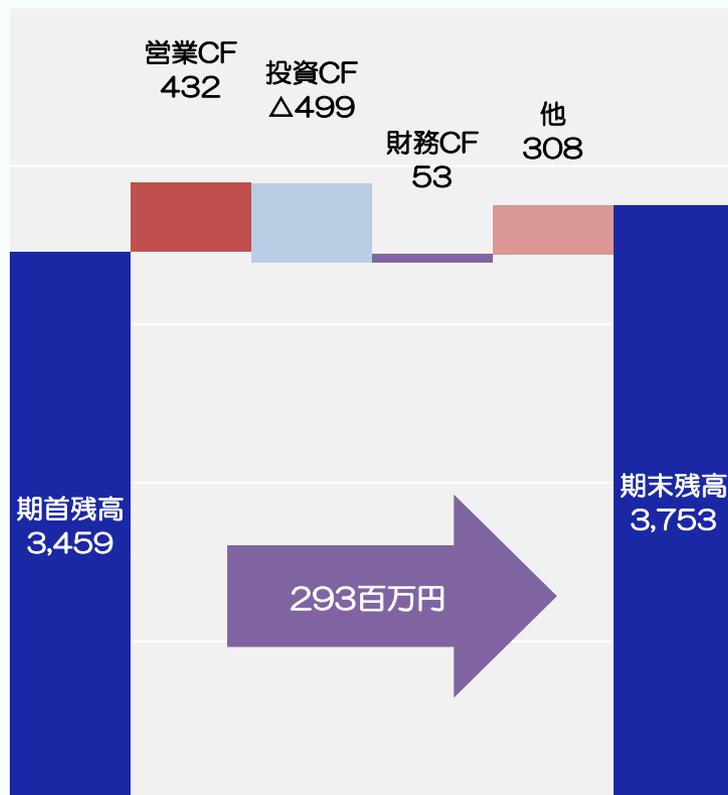
純資産

・為替換算調整勘定 278

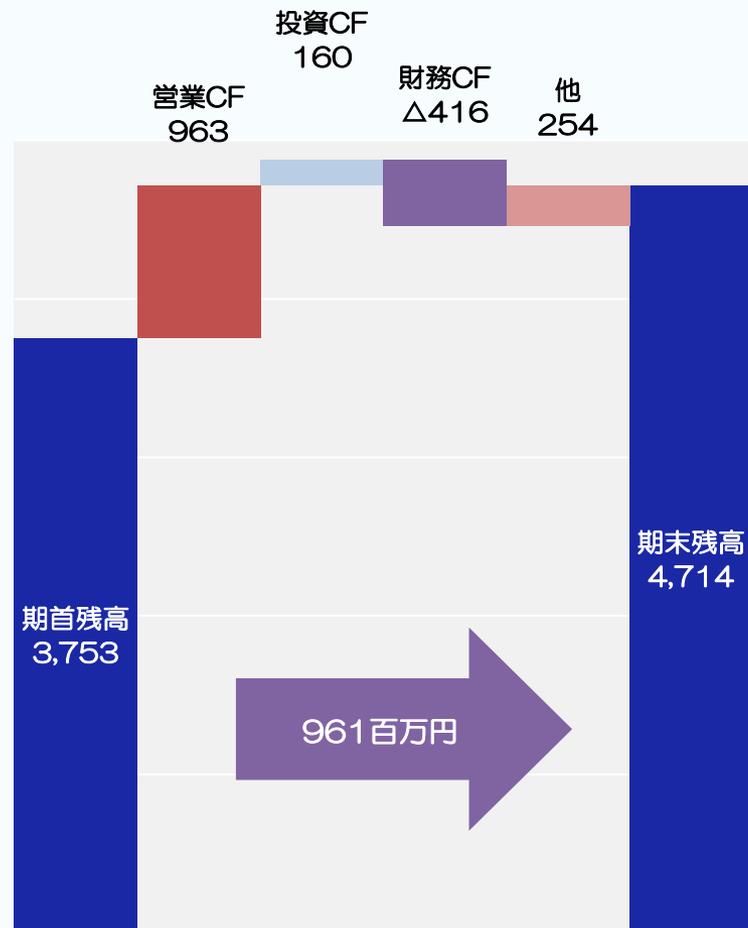
単位:百万円 ()内は前期末比増減

連結キャッシュ・フローの概要

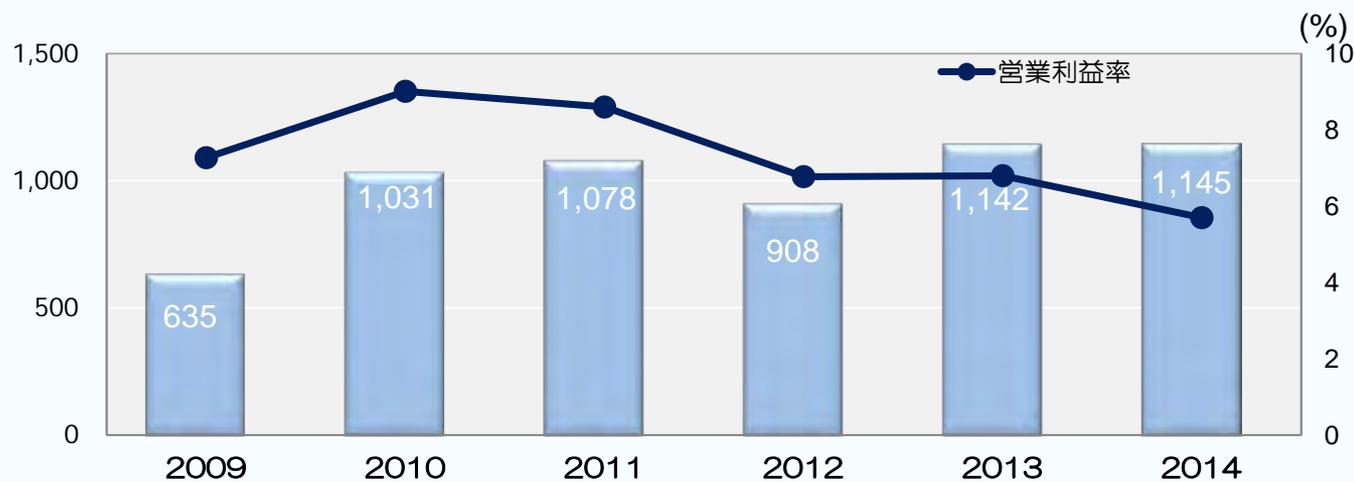
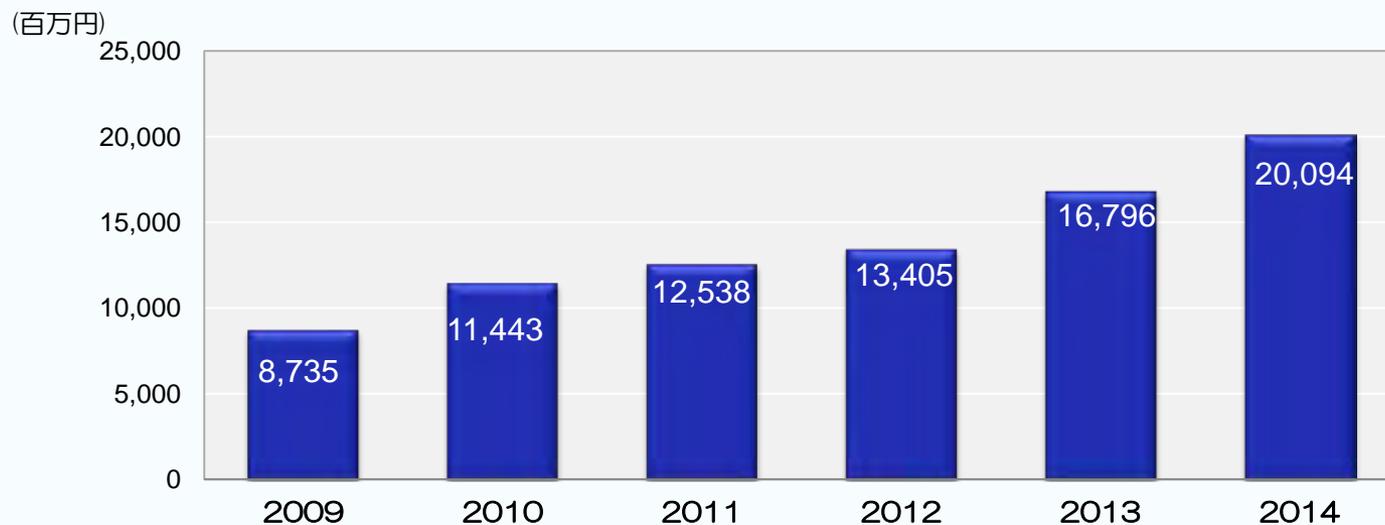
2013



2014

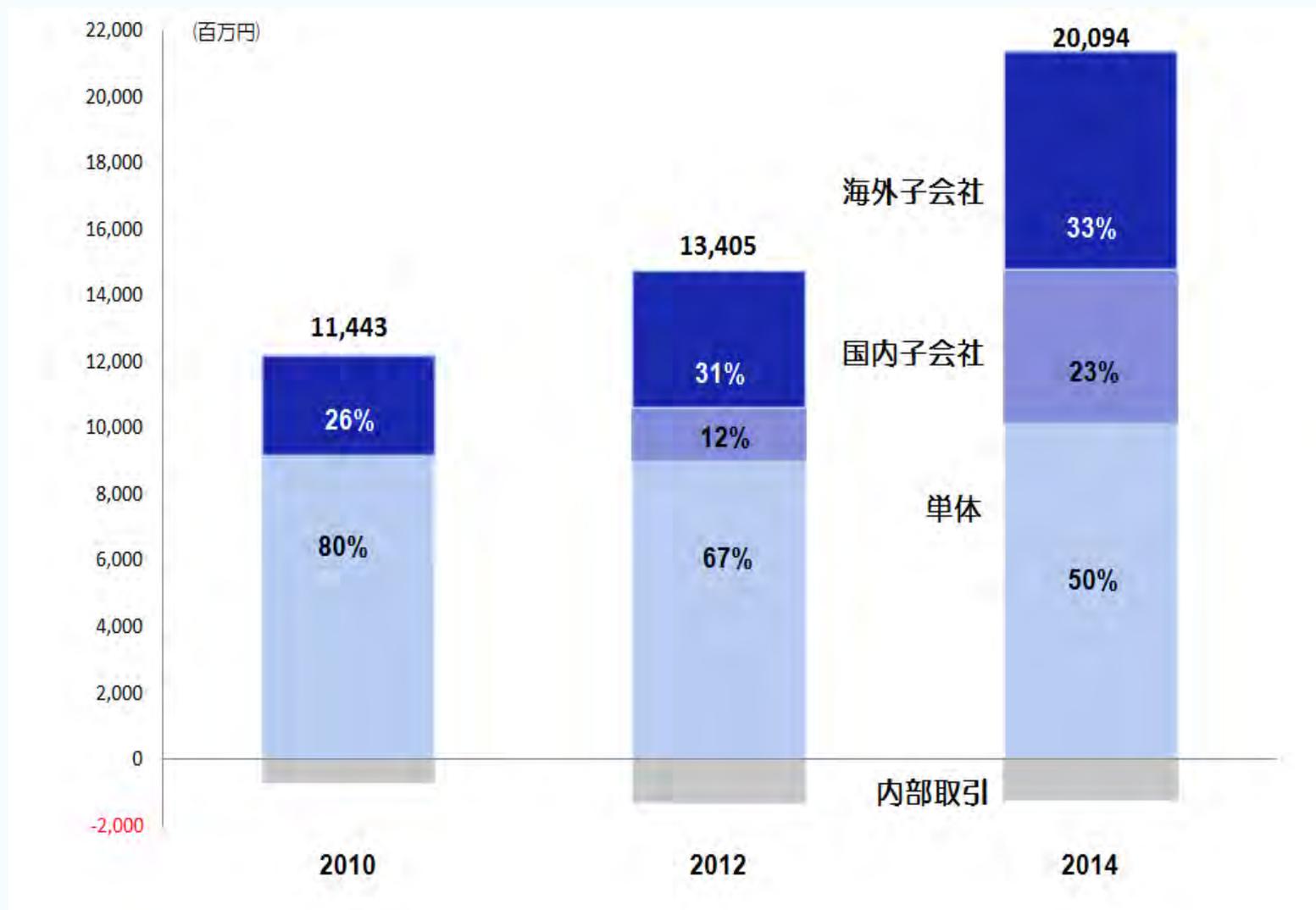


連結売上高と営業利益(率)の推移

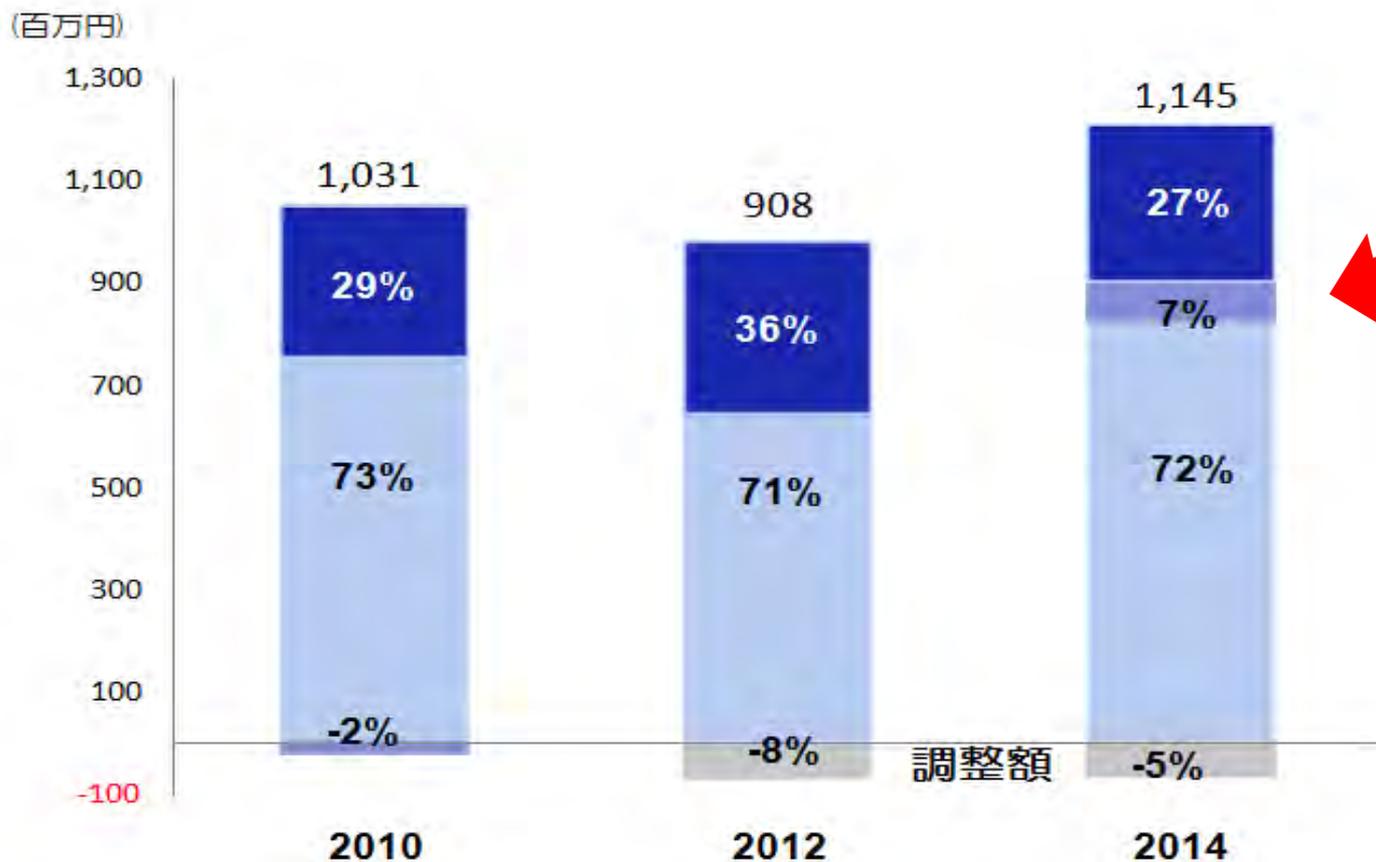


セグメント別

グループセグメント別の売上内訳推移



グループセグメント別の営業利益推移



海外子会社における当社取引の比重

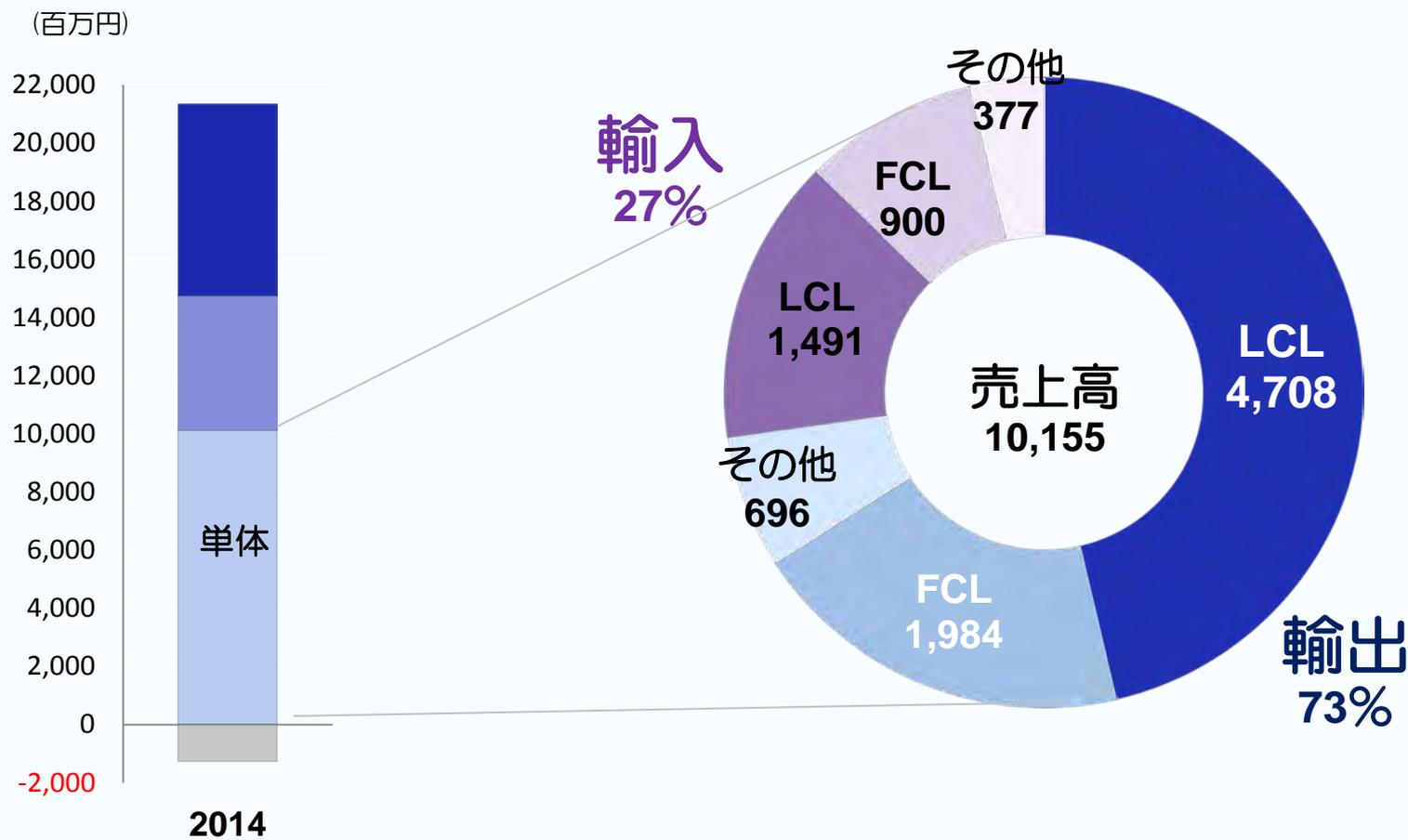
単位:百万円	売上	(比率)	売上総利益	(比率)	粗利率
当社現法合計 (2014)	6,539	100%	1,858	100%	28%
うち対当社取引	3,109	48%	1,099	59%	35%
うち輸入取引	2,180	33%	957	52%	44%
うち輸入混載取引	1,828	28%	862	46%	47%

単体の売上内訳推移

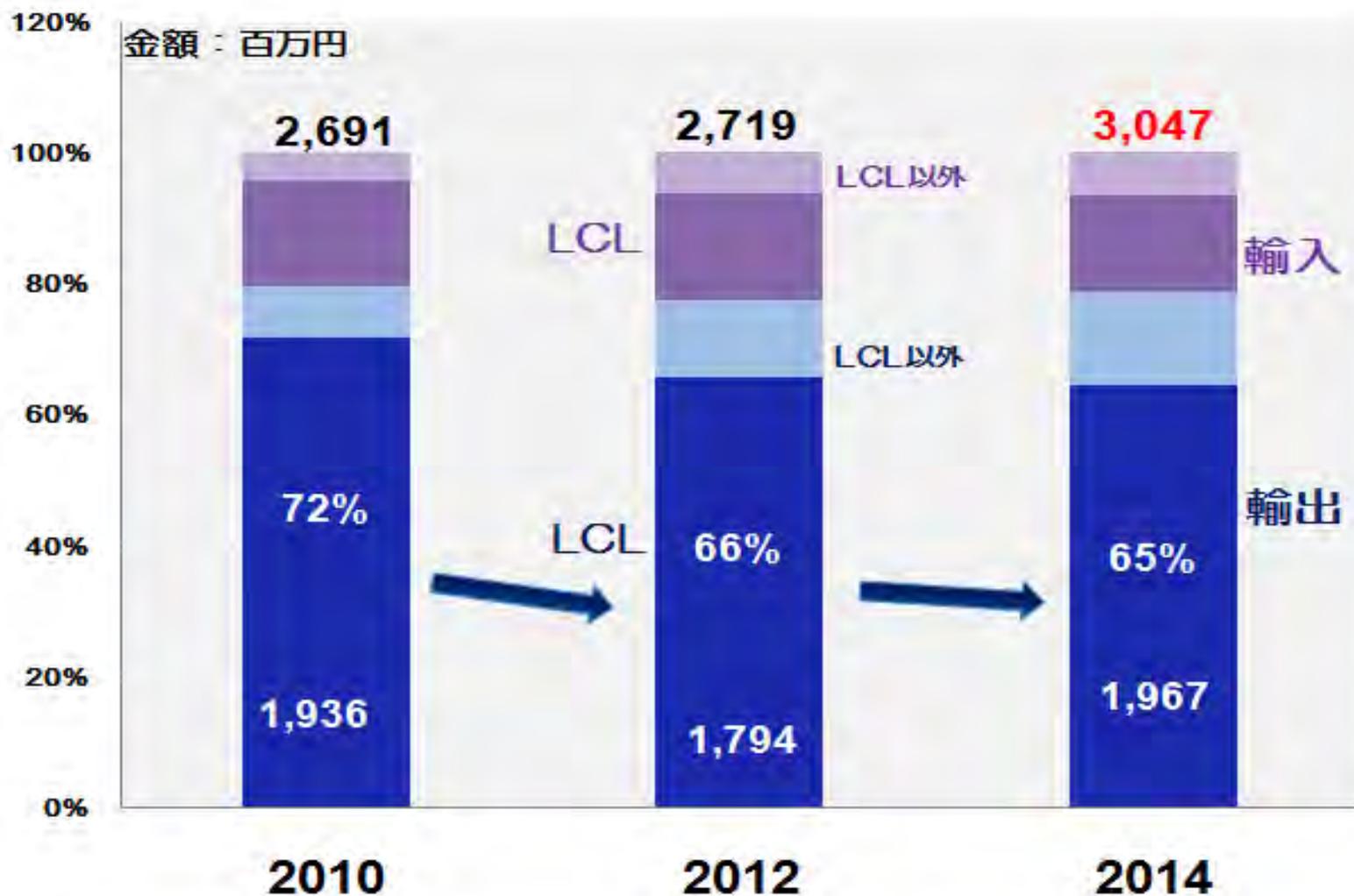


単体のサービス別売上内訳

単位：百万円

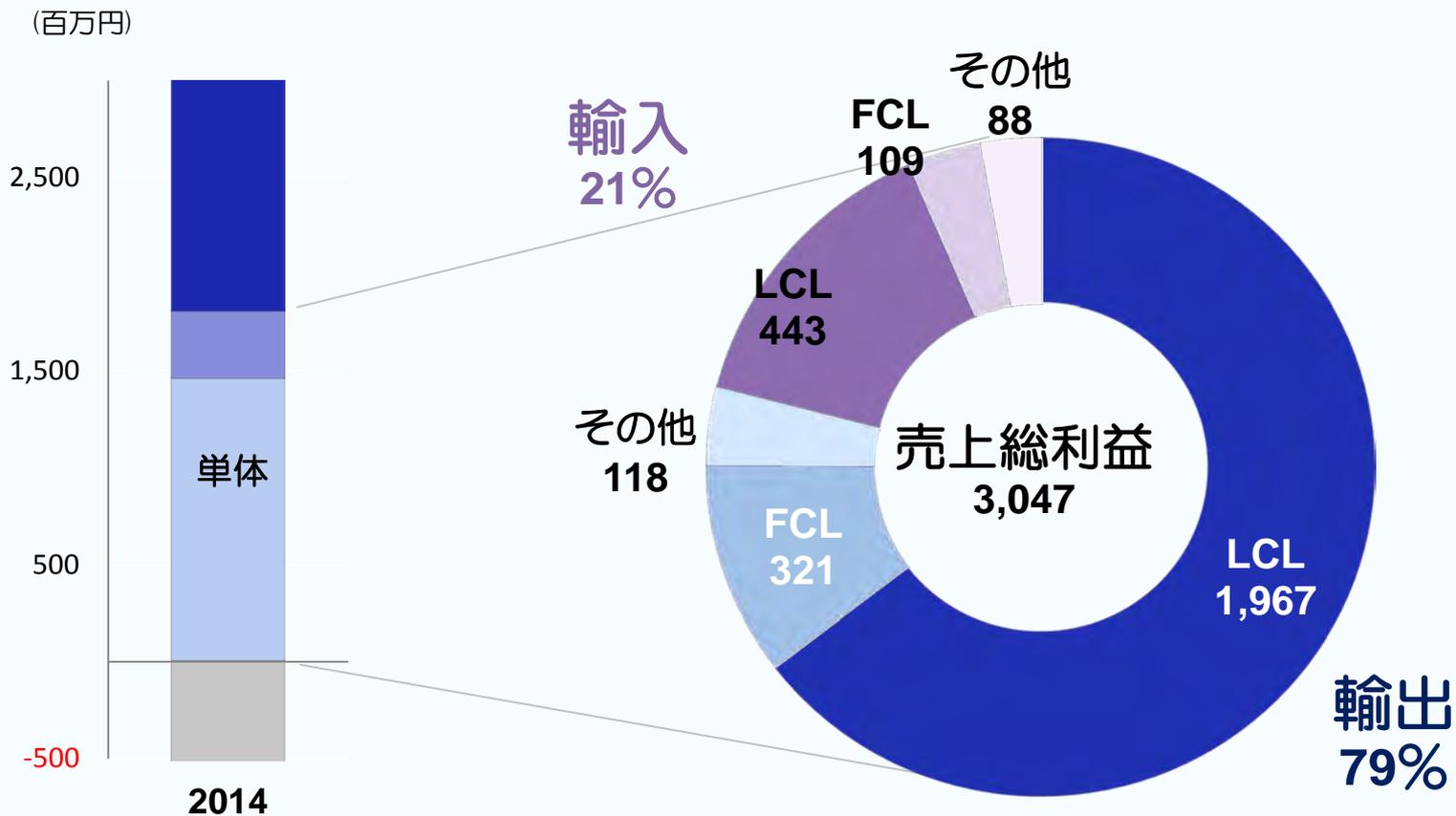


単体の売上総利益内訳推移



単体のサービス別売上総利益内訳

単位：百万円



2015年度計画

事業環境認識

日本

原油価格の急落 ➡ 交易条件の大幅改善
日銀の大規模金融緩和継続 ➡ 円安地合の継続
所得雇用環境の改善持続 ➡ 家計購買力の上昇



自律回復メカニズムが機能して景気は底堅く推移

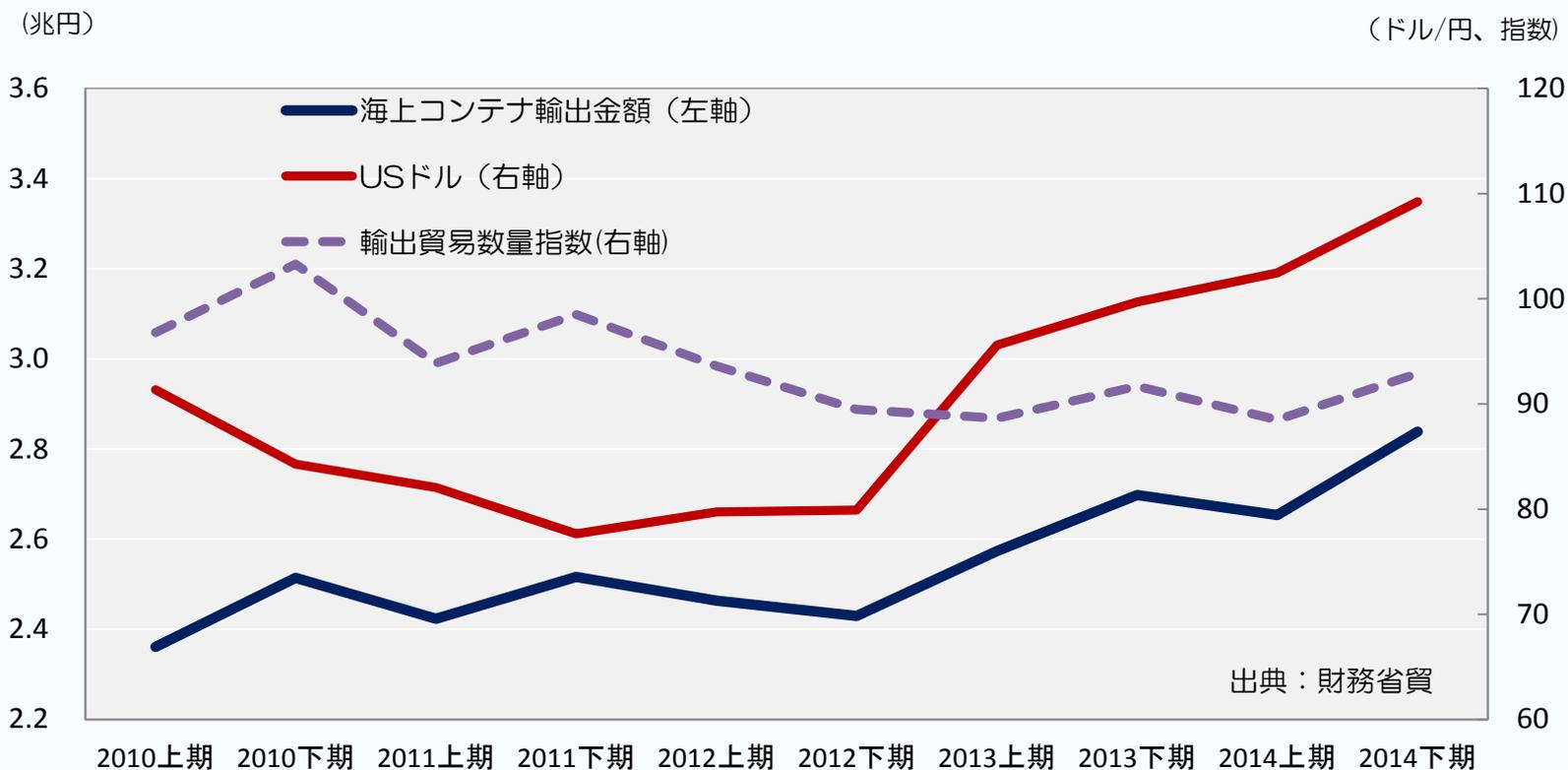
海外

FRB金融緩和策の継続と原油安 ➡ 米国景気を牽引
欧州のデフレ懸念 ➡ ECB金融緩和策効果の期待
中国は緩やかに減速 ➡ 安定成長への円滑な移行
ウクライナ、イスラム諸国等での地政学的リスク



世界経済は、不確定要素抱えながら前年並みで推移

輸出動向とドルレートの推移



*数値は期中平均

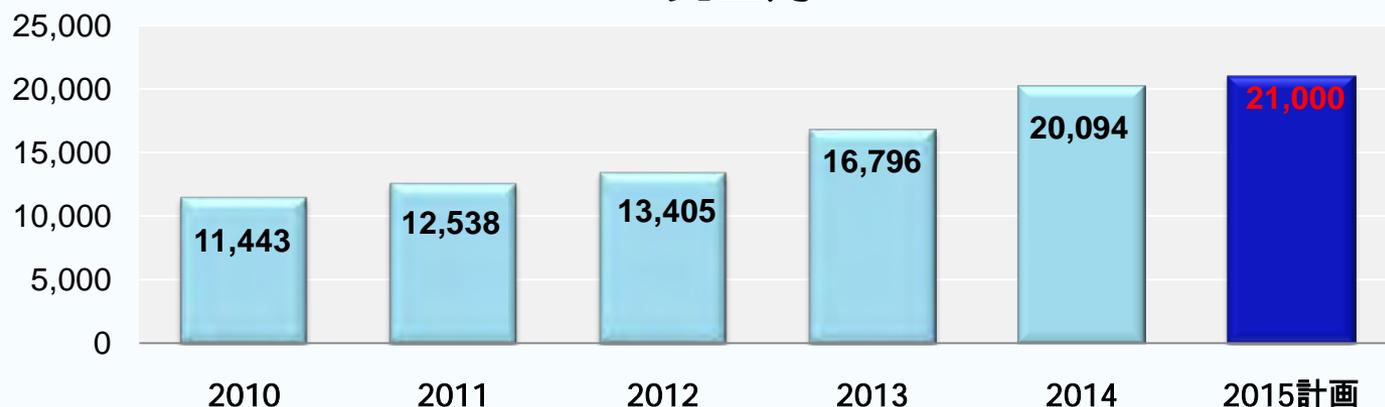
事業計画

単位:百万円	2014	2015	前期比
	実績	計画	増減金額
売上高	20,094	21,000	906
営業利益	1,145	1,500	355
経常利益	1,207	1,500	293
当期純利益	216	1,000	784

連結売上高と営業利益の実績と計画

(百万円)

売上高

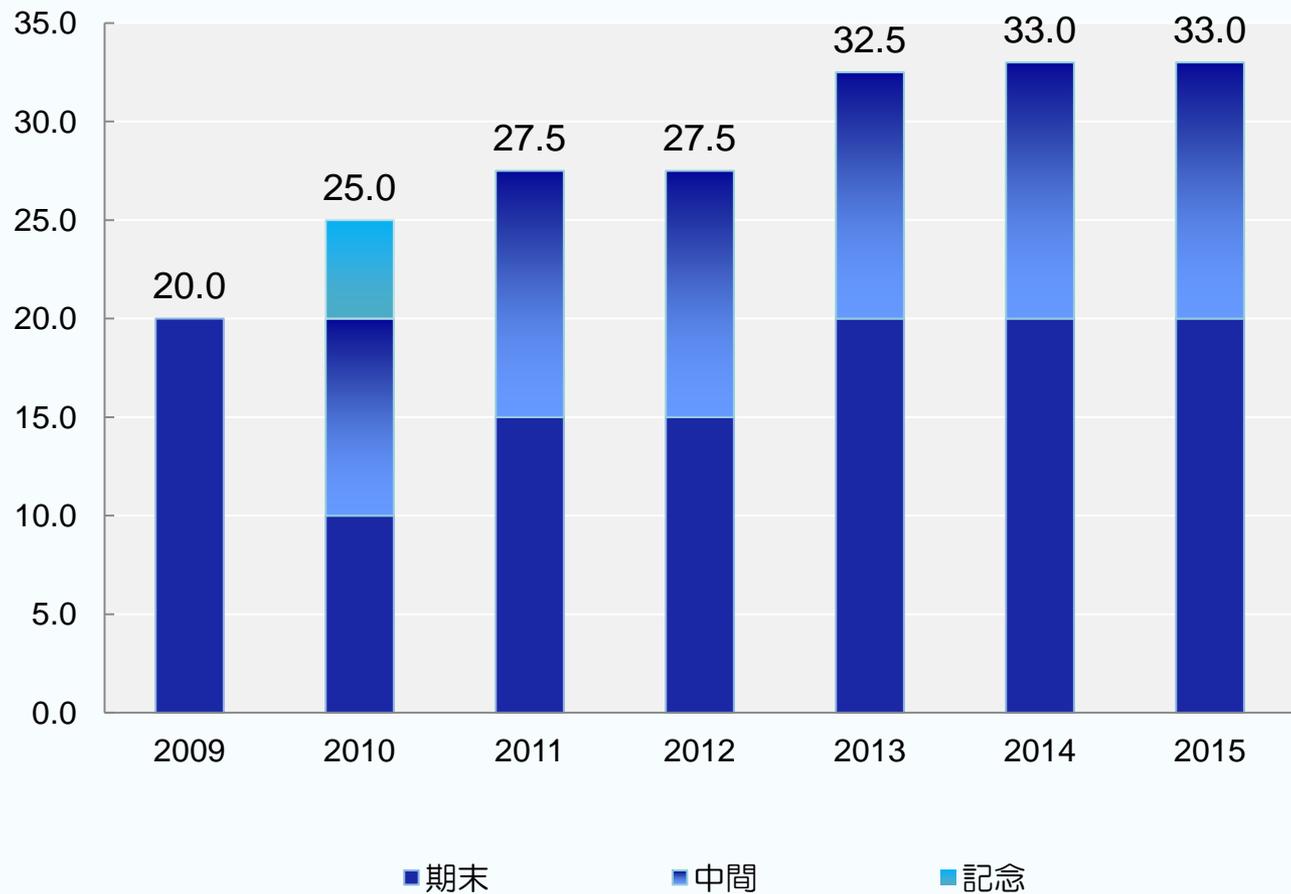


営業利益



配当金の実績と計画

(配当金/円)



ご清聴ありがとうございました

取締役経営企画部長 三根 英樹

TEL 06-6260-4800

FAX 06-6260-4719

URL <http://www.ntl-naigai.co.jp>

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは既に具体化している事実を除き、本資料の作成時点で取得可能な情報に基づくものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。そのため、実際の業績などは本資料に記載の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、その内容を保証するものではありません。